

「朝読書」が始まります！

6月25日(月)～6月30日(金) 8時35分～45分

(SHRの時間で行います。)



朝読書とは何か？

「朝の読書」運動は、1988年に千葉県船橋学園女子高等学校から始まりました。(本校では「朝読書」と呼んでいる。)

はじめは、自尊心をなくしていた生徒たちに元気を取り戻そうと始められた試みでした。が、朝の読書には「集中力がついた」「国語力がついた」「読書が好きになった」など良い効果がたくさんあり、今では全国の学校に広がっています。

一朝の10分…。この時間は静かな気持ちで本の世界と向かい合い、落ち着いた気持ちで1日のスタートを切りましょう。



【朝読書の4原則】

1. みんなで読もう。
生徒も先生も一緒に、全校一斉に取り組む。
2. 毎日読もう。
1日10分でも、毎日続ける。
3. 好きな本でよい。
自分が学びたいこと、必要だと思うものを選ぶ。
4. ただ読むだけ。
感想文は書かなくていい。自由に読み、楽しむ！

6/23(金)は準備日です。

- 事前に読む本を準備しましょう。
(コミック・雑誌類は除く)
- 図書館や学級文庫を活用しましょう。



新聞を読んでいますか？



毎朝、各クラスに届けられる新聞は、『すべての教室に新聞を』運動により、石巻新聞販売店主会様から寄贈いただいているものです。

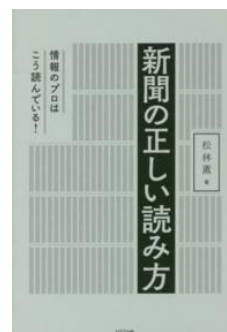
新聞は素晴らしい情報源です。進学・就職を控えたみなさんには、ぜひ積極的に活用し、毎日読む習慣をつけてほしいと思います。

テレビやインターネットとはまた違った魅力がありますよ！

<関連図書紹介>



『僕らが毎日やっている最強の読み方
新聞・雑誌・ネット・書籍から「知識
と教養」を身につける70の極意』
池上彰 佐藤優 著
東洋経済新報社



『新聞の正しい読み方
情報のプロはこう読んでいる!』
松林薫 著
東洋経済新報社



新着図書案内



正しいコピーのすすめ 模倣、創造、著作権と私たち	宮武久佳	岩波書店
夢を追いかける起業家たち	サラ・ギルバート	西村書店 東京出版編集部
財政から読みとく日本社会 君たちの未来のために	井手英策	岩波書店
鳥類学者だからって、鳥が好きだと思ふなよ。	川上和人	新潮社
知りたいことがよく分かる 整形外科Q&Aハンドブック	井尻慎一郎	創元社
正しい目玉焼きの作り方 きちんとした大人になるための家庭科の教科書	森下えみこ	河出書房新社
捨て犬たちとめざす明日 ノンフィクション知られざる世界	今西乃子	金の星社
シマエナガちゃん	小原玲	講談社ビーシー 講談社
日本の色のルーツを探して	城一夫	パイインターナショナル
ことわざ生活 あっち篇・こっち篇	あかいわしゅうご 文 ヨシタケシンスケ 絵	草思社
アキラとあきら 徳間文庫	池井戸潤	徳間書店
彼らが本気で編むときは、	荻上直子	パルコエンタテインメント
ネットゲ中毒 NHKオトナヘノベル	鎌倉ましろ	金の星社
魔法使いと副店長	越谷オサム	徳間書店
君は月夜に光り輝く	佐野徹夜	KADOKAWA
かがみの孤城	辻村深月	ポプラ社
麻布ハレー = AZABU HALLEY	松久淳 田中渉	誠文堂新光社
探偵・日暮旅人の残り物	山口幸三郎	KADOKAWA



ここで紹介しきれなかった本もあります。図書館の新刊図書コーナーをチェックしてみてください☆